

日高病院糖尿病センターでは、糖尿病初期の患者さんから合併症の進行した重度の患者さんまで幅広く診療しています。毎月約700名の方が外来通院されていて、糖尿病教育入院は年間60名余が利用されています。また啓発活動として糖尿病イベントやセミナーを定期的に開催して地域の皆様のお役に立っています。

### 充実した診療体制



糖尿病内分泌センター  
センター長 吉川 浩二

日本内科学会総合内科専門医  
日本糖尿病学会専門医・指導医

皆さんのライフスタイルに合わせて治療内容を相談しています。ひとりでも悩まず是非受診を。



糖尿病内分泌内科  
部長 伴野 祥一

日本内科学会認定内科医  
日本糖尿病学会専門医・指導医

糖尿病は自覚症状のない時が一番大切です。高血糖があれば早めに受診しましょう。



糖尿病内分泌センター  
顧問 大島 喜八

日本内科学会総合内科専門医  
日本糖尿病学会専門医・指導医

糖尿病は患者さんの頑張りが報われる病気です。早く見つけて頑張り方を身につけましょう。

### 外来診察スケジュール

	月	火	水	木	金	土
午前 (9~12時)	伴野 山田	吉川 岡田	吉川	伴野 岡田	大島 岡田	伴野
午後 (14~17時)	伴野		大島 土岐	伴野	石山	大島

### 糖尿病センターの特徴

糖尿病センターは、医師を中心に日本糖尿病療養指導士・群馬県糖尿病療養指導士の資格をもつメディカルスタッフ（看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士・臨床検査技師）とともに糖尿病ケアチームとしてチーム医療に取り組んでいます。

### 最先端の治療

インスリン治療を行っている方は、血糖測定器のセンサーを腕に取り付けて持続的に血糖測定ができるシステムを導入しています。測定値は患者様がお持ちのスマートフォンで簡単に読み取れます。病院のパソコンとも連携していますので、医師や看護師が病院でも血糖値の確認ができます。また24時間持続的にインスリンが注入できるインスリンポンプの導入も多数行っています。

### サポート体制

- 採血結果の待ち時間を利用し、糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師が全ての糖尿病患者さんの療養相談を行っています。
- 食事療法でお困りの方には、管理栄養士が食事相談を行います。
- 糖尿病による足病変の早期発見、予防ケアを、専門の知識を持った看護師が対応します。足の皮膚のチェック、自分では切れない爪切りや足浴などのケアをします。
- 眼科、腎臓内科、循環器内科医も在籍しているので、合併症が進行した方でも安心して通院していただけます。
- ♥️糖尿病の患者さんにも、安心して赤ちゃんを産んでもらえるよう、出産直前まで血糖コントロールのサポートをします。（1型・2型を問わず受け入れております）



- ❖ 人間ドックや検診などで**尿糖**や**血糖値**、**HbA1c**の異常を指摘された方
- ❖ **メタボリックシンドローム**を指摘された方
- ❖ 糖尿病治療中の方
  - ▶ 減量を勧められているが、**体重**が思うように**減らない**方
  - ▶ **食事療法**でお困りの方
  - ▶ 生活習慣の改善ができず困っている方
- ❖ 糖尿病の合併症が心配の方
  - ▶ 手足が痛い・しびれる ▶ 手足がむくむ ▶ 目が見にくくなったなど

- ◎ **フリースタイルリブレ**は腕に取り付けたセンサーをリーダーで読み取ります。採血をしなくても、血糖測定ができる器械です。 持続血糖測定器「FreeStyle リブレ」
  - ▶ 24時間、14日間連続して血糖測定ができる。
  - ▶ いつでもどこでも、服の上からでも測定が可能。
  - ▶ 血糖の推移がわかり、食事や運動の調整が効率良くできる。
- ◎ **インスリンポンプ**は24時間持続的にインスリンを自動投与できる機器です。食事にあわせて必要な追加インスリンを、ボタン操作で注入することが可能です。ライフスタイルに合わせてインスリン量のコントロールができるため、1型糖尿病の方や小児、妊娠を希望される方にお勧めです。



診察の流れ

血液検査

採血後30分程度で、血糖値やHbA1c等の結果がでます。

療養相談

看護師が体調や生活面での変化などを伺います。

診察

糖尿病専門医が患者様個々に合った治療法を選択します。

\*対象の方のみ実施します

栄養相談

管理栄養士が食事療法のサポートをします。

インスリン指導

看護師がインスリン注射の方法を分かりやすく指導します。

フットケア

専門の資格を持った看護師が、足の皮膚の観察や、爪切りをします。



指に針を刺すことなく、血糖値が確認できるので安心して外出ができます。

<療養相談>

リブレで測定した血糖のグラフを見ながら、適切なアドバイスをします。



<栄養相談>

普段の食事の様子や食事日記を見ながら、フードモデルや資料を使用し、わかりやすく食事のアドバイスをします。



<フットケア>

合併症予防のために、足のお手入れ方法や爪の切り方などお話しします。ご自分では爪切りが困難な場合は、看護師が行うこともできます。



インスリンポンプ



患者さまの声

- ・低血糖かな？と感じた時に、すぐに測定できるので安心です。
- ・過去の血糖値もグラフで見られて便利。
- ・クラウドでデータを共有していて、いつでもどこでも医師や看護師とつながっているのが安心です。相談もしやすいです。
- ・健康診断の結果が悪く、通院することになりました。初日に先生が、通い続けられるように生活のリズムに合わせて予定を入れると言ってくれてびっくりしました。スタッフもフレンドリーな対応で、話もよく聞いてくれて、通いやすいです。



ご予約・お問い合わせ

日高病院 <担当：糖尿病療養指導士>  
☎ 027-362-6201(代)